

医保第 11-304 号
令和元年 7 月 22 日

各病院長 様

三重県医療保健部長

医師不足に関する調査について（依頼）

日頃は、本県の保健医療行政の推進に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、平成 31 年 4 月 1 日に施行された医療法の改正に伴い、本年度中に県が「医師確保計画」を策定し、この中で地域枠や医師修学資金の貸与を受けた医師を、医師の不足する病院に派遣するための調整を行う予定です。

その勤務先や地域を検討するにあたり、各病院の診療科ごとの医師不足の状況や、受入可能な医師数等の調査させていただくことになりましたので、ご協力の程お願い致します。

つきましては、御多忙のところ誠に恐縮ですが、下記事項について、電子メールで御回答くださいますようお願い致します。

なお、本調査及び各種統計資料等をもとに、三重県地域医療対策協議会において来年度の医師の派遣地域を議論していく予定です。このため、本調査をもって医師の派遣を確約するものではありませんので、あらかじめご了承下さい。

記

1、調査事項

令和元年 7 月 1 日時点における情報を、別紙調査票により御回答ください。

2、提出期限

令和元年 7 月 31 日（水）必着でお願いします。

3、提出方法

●提出先 : 三重県医療保健部地域医療推進課

●メールアドレス : chiiryoy@pref.mie.lg.jp

4、留意事項

①本調査は、来年度の医師の派遣先を検討する情報となりますので、病院長（公立・公的病院は市町長・管理者も含む）へも確認いただきご回答願います。

②調査結果はとりまとめの上、三重県地域医療対策協議会及び同医師派遣検討部会での検討資料とさせていただきます。また、対象医師への説明資料ともなりますので、公開を前提にご回答願います。

5、添付書類

- 令和元年度 医師不足に関する調査票
- 医師不足に関する調査実施要領
- 医師不足に関する調査票 記入要領

事務担当：三重県医療保健部 地域医療推進課
医師・看護師確保対策班 山口
〒514-8570 津市広明町1 3 番地
TEL 059-224-2326 / FAX 059-224-2340
メール yamagt11@pref.mie.lg.jp

氏 名	
担当医・氏名	
ご 住 居 者 名	
メールアドレス	
電 話 番 号	

令和元年度 医師不足に関する調査票

● 標榜する全ての診療科について記入してください。また、診療制限を行っている診療科がある場合は、その情報も記入してください。

診療科ごとの医師数及び診療制限の状況																
①診療科名 (標榜する全ての診療科について記入)		②入院患者のべ数 平成30年度実績	③外来患者のべ数 平成30年度実績	④外来診療実日数 平成30年度実績	⑤1日平均外来患者数 ②÷④	⑥現状の医師数 (令和元年7月1日現在)			⑦ 病院が考える医師不足数			⑧ 左の医師不足数に対する令和2年度の受入可能医師数				
(令和元年7月1日現在) プルダウンからお選びください。 ※リストはsheet「プルダウン項目」を参照のこと						常勤医師	非常勤医師 小敷点第1位まで (小敷点第2位を左の常勤換算後 同時算入)	当直可能 医師数 (非常勤含む)	常勤医師 不足数	非常勤医師 不足数	現状の課題	常勤医師 受入可能人数	非常勤医師 受入可能人数		非常勤の勤務内容	
(記入例)	外科 1外科	()	100人	1,000人	280日	3.8人	2人	2人	0.4人	2人	1人	2人	<現状の課題や影響などを記入下さい>	1人	2人	週1回、8時間/日×2名
	()				⑤IV/01								⑦の人数は、⑥の内数となります			
	()				⑤IV/01											
	()				⑤IV/01											
	()				⑤IV/01											
	()				⑤IV/01											
	()				⑤IV/01											
	()				⑤IV/01											
	()				⑤IV/01											
	()				⑤IV/01											
	()				⑤IV/01											
	()				⑤IV/01											

別紙「診療制限としてカウントする事例」にもとづいて該当の有無を判断していただき、該当がある場合は記入してください。														
⑨診療制限の時期 ※いつから		⑩診療制限の内容 (複数回答可) ※主な内容 3つまでとする プルダウンからお選びください。 ※リストはsheet「プルダウン項目」を参照のこと					⑪診療制限前の医師数		⑫診療科の機能維持のため最低必要な医師数		⑬診療制限の原因となった医師不足の理由 (複数回答可、該当するものにチェック) ※「その他」を選択された場合は詳細についてご記入ください。			
平成(年)	〇月	3 入院患者のべ数	7 診療日数	12 その他(若し該当)	具体的に記入	常勤	非常勤(常勤換算後)	※常勤換算	※常勤換算	1	2	3	4	
26年	2月	3	7	12		3人	0.5人	2.0人						

●全体を通して、医師不足により特に課題となっていることをご記入ください

※行が不足する場合は、コピーして行を追加してください。
 ②： 入院患者のべ数とは、平成30年度間における毎日24時現在に在院している患者数の合計。
 ③： 外来患者のべ数とは、平成30年度間における毎日の新来、再来、往診、巡回診療、健康診断の数を合計した数。
 ④： 非常勤医師数(常勤換算後)は、小敷点第1位まで(小敷点第2位を四捨五入)。

医師不足に関する調査実施要領

1 調査の目的

平成 31 年 4 月 1 日に施行された医療法の改正に伴い、本年度中に県が「医師確保計画」を策定し、この中で地域枠や医師修学資金の貸与を受けた医師を、医師の不足する病院に派遣するための調整を行う予定である。

その勤務先や地域を検討するにあたり、各病院の診療科ごとの医師不足の状況や、受入可能な医師数等の調査を行うことで、派遣先の地域、病院を検討する際の基礎資料とすることを目的とする。

2 調査の方法

- (1) 調査対象病院：三重県が選定する県内の病院
- (2) 調査する診療科：全ての診療科
- (3) 調査時点：令和元年 7 月 1 日時点
(患者数に関する内容は平成 30 年度実績)
- (4) 調査方法：郵送調査（回答はインターネットメール）

3 調査の内容

【診療科ごとの医師数、診療制限の状況】

- ①診療科名
- ②入院患者のべ数
- ③外来患者のべ数
- ④外来診療実日数
- ⑤現状の医師数（常勤、非常勤、〃（常勤換算））、当直可能医師数（非常勤を含む）
- ⑥病院が考える医師不足数（常勤、非常勤、現状の課題）
- ⑦医師不足数に対する令和 2 年度の受入可能医師数（常勤、非常勤、非常勤の勤務内容）

※診療制限を行っている場合は以下⑧～⑫を含む

- ⑧診療制限の開始時期
- ⑨診療制限の内容
- ⑩診療制限前の医師数（常勤・非常勤（常勤換算後））
- ⑪診療科の機能維持のため最低限必要な医師数（常勤換算）
- ⑫診療制限の原因となった医師不足の理由

医師不足に関する調査票

記入要領

1 診療科ごとの医師数、診療制限の状況

●標榜する全ての診療科（令和元年7月1日現在）についてご記入ください。

①診療科名（令和元年7月1日現在）

診療科名をプルダウンリストから選択（大分類・小分類）してください。
選択肢が無い場合は、その他欄へご記入ください。

②入院患者のべ数（平成30年度）

平成30年度間における毎日24時現在に在院している患者数の合計について、診療科ごとにご記入ください。

③外来患者のべ数（平成30年度）

平成30年度間における毎日の新来、再来、往診、巡回診療、健康診断の数を合計した数について、診療科ごとにご記入ください。

④外来診療実日数（平成30年度）

平成30年度間における外来診療を行った実日数について、診療科ごとにご記入ください。

⑤現状の医師数（令和元年7月1日現在）

令和元年7月1日現在の医師数を、診療科ごとにご記入ください。

○職員の数え方

職員数は、有給・無給を問わず令和元年7月1日現在に当該医療施設に在籍する者を計上します。現在欠勤者であっても在籍している人員について計上します。

○常勤

常勤職員とは、貴院で定められた勤務時間をすべて勤務する者をいいます。ただし、貴院で定めた1週間の勤務時間が32時間未満の場合は、32時間以上勤務している者を常勤として計上し、その他は非常勤として計上しません。

○非常勤

非常勤職員とは、貴院と雇用関係にあつて上記の常勤でない職員をいいます。貴院の1週間の所定労働時間を基本として、下記のように常勤換算して小数点第1位まで（小数点第2位を四捨五入）をご記入ください。

例：1週間の通常の勤務時間が40時間の病院で、週2日（各日3時間）勤務の医師が1人と、週3日（各日5時間）勤務の医師が2人いる場合（所定の勤務時間数を超えて行われた時間外勤務は含みません）

非常勤医師数

$$= \{ (2日 \times 3時間 \times 1人) + (3日 \times 5時間 \times 2人) \} \div 40時間 = 0.9人$$

なお、非常勤職員が月単位で管理をされている場合には、1か月の所定労働時間を用いて、1か月の勤務時間について常勤換算して計上してください。

○当直可能医師数（非常勤含む）

令和元年7月1日現在、当直可能な医師数を常勤、非常勤を含めてご記入ください。

⑥病院が考える医師不足数

○常勤医師不足数

病院が考える常勤の不足医師数をご記入ください。

○非常勤医師不足数

病院が考える非常勤の不足医師数をご記入ください。

○現状の課題

医師不足による現状の課題や影響などをご記入ください。

⑦医師不足数に対する令和2年度の受入可能医師数

⑥により報告した不足数に対して、令和2年度の受入可能な医師数を、常勤・非常勤ごとにご記入下さい。

また、非常勤の勤務内容について、ご記入ください。

例：1日あたり8時間勤務×週1回×2名

＜診療制限を行っている診療科がある場合＞

医師不足を理由に診療制限を行っている診療科についてお聞きします。

別紙「診療制限としてカウントする事例」にもとづいて該当の有無を判断していただき、**該当がある場合のみ記入してください。**

⑧診療制限の時期

診療制限を開始した時期をご記入ください。

⑨診療制限の内容

プルダウンリストから最大3つまで選択してください。選択肢に無い場合はその他記入欄にご記入ください。

⑩診療制限前の医師数

診療制限前の医師数をご記入ください。

非常勤は常勤換算後の人数をご記入ください。

⑪診療科の機能維持のため最低限必要な医師数

病院が考える診療科の機能維持のための最低限必要な医師数を常勤換算でご記入ください。

⑫診療制限の原因となった医師不足の理由

医師不足となった原因について、該当する選択肢にチェックを入れて下さい（複数回答可）

また、選択肢に無い場合は、その他欄に具体的にご記入ください。

別紙 診療制限としてカウントする事例

診療制限の内容	事 例
1 診療科の全面休止	医師不足で診療科休止中だが、医師の補充がされれば再開する場合
2 入院診療の休止	医師不足で入院診療休止中だが、医師の補充がされれば再開する場合
3 入院診療の制限	医師不足で入院診療制限中だが、医師の補充がされれば制限を解く場合
4 分娩対応の休止	医師不足で分娩対応休止中だが、医師の補充がされれば再開する場合
5 分娩数の制限	医師不足で分娩数の制限中だが、医師の補充がされれば制限を解く場合
6 時間外救急患者受入制限	医師不足で時間外救急患者受入の制限中だが、医師の補充がされれば制限を解く場合
7 診療日数縮小	医師不足で診療日数縮小中だが、医師の補充がされれば制限を解く場合
8 診療時間縮小	医師不足で診療時間の縮小中だが、医師の補充がされれば制限を解く場合
9 初診患者受入制限	医師不足で初診患者受入の制限中だが、医師の補充がされれば制限を解く場合
10 内視鏡など検査の制限	医師不足で検査の制限中だが、医師の補充がされれば制限を解く場合
11 麻酔科医の不足による手術制限	医師不足で手術の制限中だが、医師の補充がされれば制限を解く場合
12 その他	上記以外

※「麻酔科医の不足による手術制限」については、各診療科における麻酔科医の不足による手術制限の該当がある場合に回答してください。各診療科で該当ありとされた「麻酔科医の不足による手術制限」の項目については、各診療科では集計せずに、麻酔科の診療制限として集計します。

診療制限としてカウントしない事例

- 過去、診療制限として報告していたが、制限した結果、患者数などから勘案し、制限後の診療時間、休止などが適正とみなされる場合
- 病診連携または病病連携により、診療科の診療時間の短縮または休止などが行われる場合
- 全面休止等の診療制限を行っている診療科の医師の募集を行っておらず、その診療科を再開等する予定をしていない場合
- 初診患者で、紹介状なしにより、受診時に選定療養費を徴収する場合

医師不足に関する調査まとめ

参考資料 1

地域枠B推薦病院

病院名	構想区域	内科		呼吸器内科		循環器内科		消化器内科		内科その他		神経内科		小児科		産婦人科		救急科		外科		胸部外科	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
一志病院	津									2	1												
岡波総合病院	伊賀	4	0	5	0	1	0					3	0	2	0					3	0	1	0
上野総合市民病院	伊賀	3	1	1	1	4	1	1	1	1	1	0	1			0	1	1	1	1	1		
名張市立病院	伊賀	5	2			1	1							1	1								
県立志摩病院	伊勢志摩	2	1			1	0					1	0	2	0	2	0			1	0		
尾鷲総合病院	東紀州	1	0											1	0					1	0		
紀南病院	東紀州	2	0																				
合計		17	4	6	1	7	2	1	1	3	2	4	1	6	1	2	1	1	1	6	1	1	0

人口10万人未満市町の公立・公的病院

病院名	構想区域	内科		呼吸器内科		循環器内科		消化器内科		内科その他		神経内科		小児科		産婦人科		救急科		外科		胸部外科	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
いなべ総合病院	桑員			1	0	2	0	4	0	1	0					2	0						
菰野厚生病院	桑員																						
亀山市立医療センター	鈴亀	1	0																	1	0		
大台厚生病院	松阪								1														
志摩市民病院	伊勢志摩	2	1																				
町立南伊勢病院	伊勢志摩	1	0																				
合計		4	1	1	0	2	0	4	1	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	0	0	0

病院名		内科		呼吸器内科		循環器内科		消化器内科		内科その他		神経内科		小児科		産婦人科		救急科		外科		胸部外科	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
総計		21	5	7	1	9	2	5	2	4	2	4	1	6	1	4	1	1	1	7	1	1	0

内科系	
常勤	非常勤
46	12

医師不足に関する調査まとめ

地域枠B推薦病院

病院名	構想区域	整形外科		皮膚科		泌尿器科		脳神経外科		眼科		耳鼻咽喉科		放射線科		麻酔科		精神科		総合診療科	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
一志病院	津																				
岡波総合病院	伊賀	1	0	1	1	2	0	2	0	1	0	1	1	1	0	1	0				
上野総合市民病院	伊賀	2	1	0	1	1	1	0	1	0	1	0	1	1	1	1	1	0	1		
名張市立病院	伊賀	2,3,4	0					2	0	0	1			0	2						
県立志摩病院	伊勢志摩	2	0					1	0			1	0			1	0	1	0	1	0
尾鷲総合病院	東紀州	1	0																		
紀南病院	東紀州											1	0								
合計		8,9,10	1	1	2	3	1	5	1	1	2	3	2	2	3	3	1	1	1	1	0

人口10万人未満市町の公立・

病院名	構想区域	整形外科		皮膚科		泌尿器科		脳神経外科		眼科		耳鼻咽喉科		放射線科		麻酔科		精神科		総合診療科	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
いなべ総合病院	桑員			1	0	2	0	1	0	2	0	2	0			2	0				
菰野厚生病院	桑員												1								
亀山市立医療センター	鈴亀																				
大台厚生病院	松阪				1						1		1								
志摩市民病院	伊勢志摩																				
町立南伊勢病院	伊勢志摩																				
合計		0	0	1	1	2	0	1	0	2	1	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0

病院名		整形外科		皮膚科		泌尿器科		脳神経外科		眼科		耳鼻咽喉科		放射線科		麻酔科		精神科		総合診療科	
		常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤	常勤	非常勤
総計		8,9,10	1	2	3	5	1	6	1	3	3	5	4	2	3	5	1	1	1	1	0